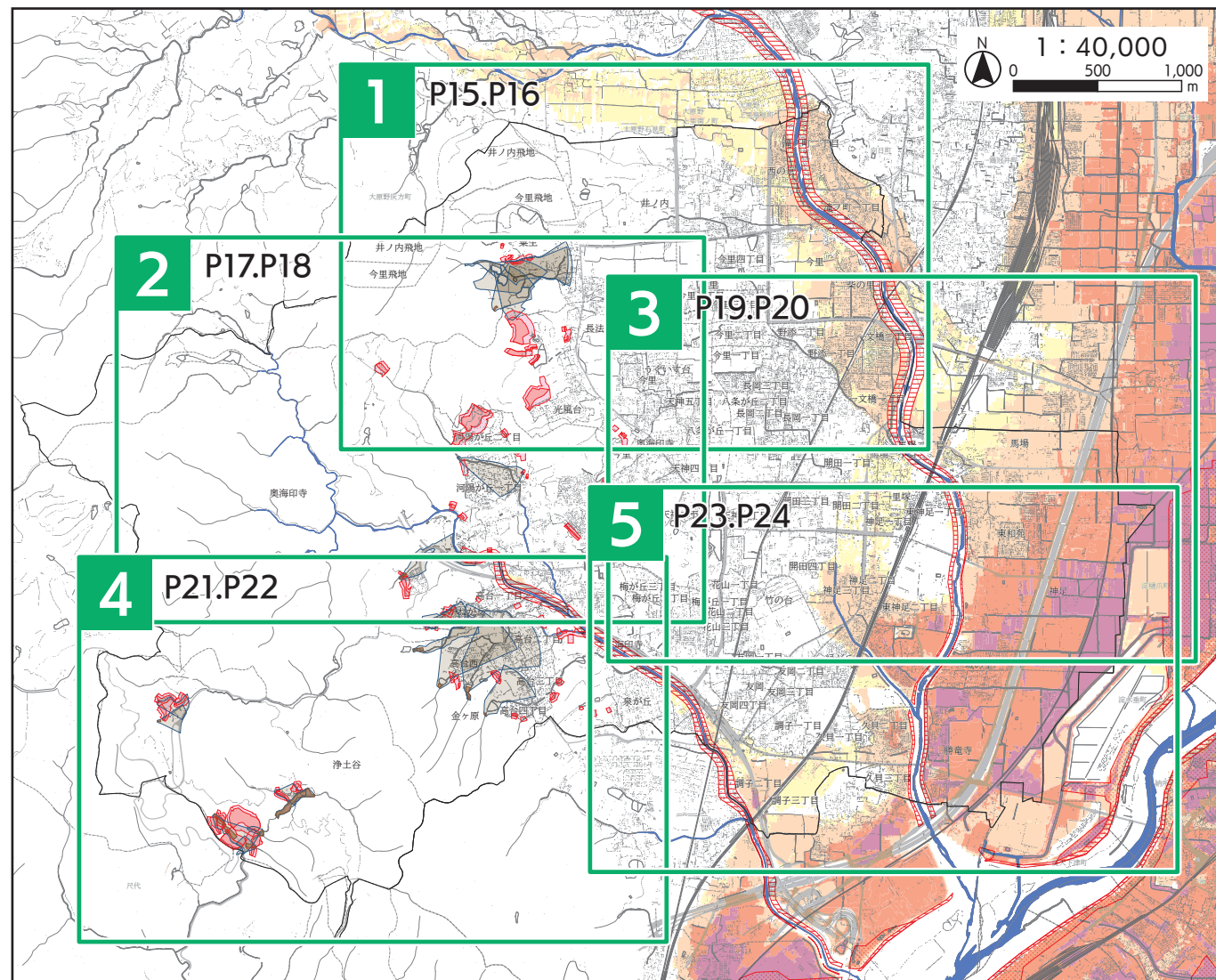


洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域等 索引図

この索引図は長岡京市全域を5つの区域に分けて表示したものです。



洪水浸水想定区域について

P15からP24までの洪水浸水想定区域は、桂川、小畑川、小泉川、犬川、善峰川、西羽束師川及び西羽束師川支川の洪水浸水想定区域を重ね合わせて、最も深い浸水深を表示しています。

- この洪水浸水想定区域は、指定時点の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況が、シミュレーションにより予測されたものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等が考慮されていませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。
- シミュレーションに用いられた降雨量等の条件は、P25に記載されています。

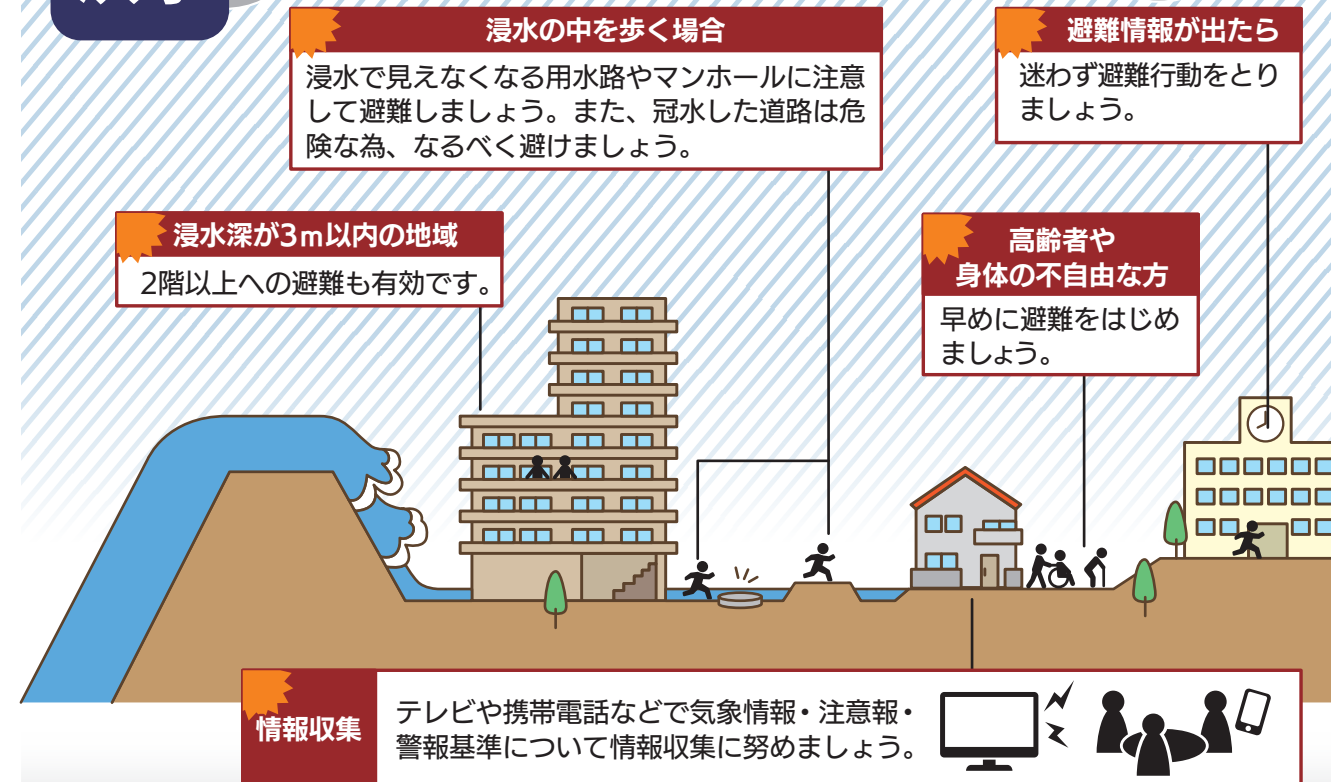
土砂災害警戒区域等について

- 令和6年12月末現在、京都府により指定されている土砂災害警戒区域等をP15からP24に表示しています。
- 土砂災害警戒区域等は、P7に記載された条件等により指定されており、指定されていない区域でも土砂災害が発生する場合や、想定される被害の範囲が実際と異なる場合があります。

自らの判断で避難行動を 危険を感じたらすぐ避難しましょう

近年、台風や大雨等で逃げ遅れた人が被害を受けるケースが多くあります。特に局地的な集中豪雨では、避難情報が間に合わない場合もあるため、危険を感じたときは、**自らが判断し、避難行動をとる**必要があります。正しい情報を入手し、**早めの避難行動**をとることがとても重要です。

洪水



土砂

